

みんなが自由に遊びに来てもらえる
ような牧場を目指します！

『佐藤牧場』 佐藤あかねさん

こんにちは、マッキーです！

コロナ禍で取材できない状況がずっと続いていてご無沙汰しておりましたが
ようやく今年度初の取材が実現いたしました！！

今年度第一弾のマッキーは今年の干支である「丑年」にちなみ
山形村に移住しご夫婦で佐藤牧場を経営している「佐藤あかねさん」です

「とにかく牛が可愛くて仕方ない」というあかねさん
その気持ちが牛にも伝わっているようで、みんな穏やか
ゆーったり時間が流れているような癒しの空間でした

◇それでは家族構成から教えてください。

☆主人と私と小4の娘の3人です。

◇あかねさんのご出身はどちらですか？

☆東京です。小学校卒業まで板橋区に住んで
いて、そのあと杉並区に引っ越しました。
今実家があるのは新宿区です。

まさに都心ですね。大都会では農業とは無
縁だったと思いますが、なぜ畜産業を選ん
だのですか？

入試の時、東京農業大学の畜産学科を選んだのですが、農業をやりたくて入ったわけでは
なく、当時バイオテクノロジーがよく話題に上っていた頃で、それに興味をもって「畜産
ならそういう勉強ができるんじゃないかなあ」と思って入ったんです。それと「学校に動
物がいるのって面白いなあ」位の感じで。



じゃあ動物が好きなんですね。

そうですね！大学を卒業してから食肉加工会社に就職して、配属されたのがいわゆるデパ地下で生ハムやサラミなどを売っていましたね。

販売員をやられていたんですね。

そこで扱っていたのがイタリアの食材で。その時にヨーロッパでは原産地呼称制度で生産者を守る食品づくりをしているということを知って、生産者に少し興味を持ち始めました。その時はまさか自分がやるとは思っていなかったんですけど。30歳を目前にして、転職するにしても最後のチャンスかなあと思って「本当にやりたいことをやってみよう」と。大学で牛・豚・鳥の実習をしたのですが「牛がすごく可愛かった」ことを思い出して、畜産・生産の方に携わってみたいと思い、長和町（ながわまち）・・当時は長門町（ながとまち）の長門牧場に転職しました。敷地内に寮（社宅）があって、普通のアパートですけどそこに住んで働いていました。

皆さん寮に入られていたのですか？

そうですね。北海道、群馬、東京などいろんな所からみんな来ていました。その時は8～9人位の従業員がいましたね。そこでは子牛の担当で、産まれた子牛の哺乳と育成を担当していたのですが、まあ子牛が可愛くて、そこでハマっちゃいましたね（笑）。ここで主人とも知り合いました。



そうだったんですね！たくさんの牧場がある中、なぜ長門牧場に決めたのですか？ スキーが趣味なので、仕事の合間にスキーができるかなあという位の感じで決めました。なので探す範囲は長野・群馬・新潟でしたね。

なるほど～！スキーをメインに探していたんですね。

個人の牧場もあったんですけど、家族の中に1人で入っていくのに少し抵抗があって。どちらかというとみんなでワイワイやりたかったので法人の大きい所を探しました。

それで長門牧場だったんですね。

子どものころ、毎年夏と冬に北志賀に家族旅行に来ていたこともあって、長野県に親近感を持っていました。

◇移住されて長野県のイメージは変わりましたか？

☆最初に来た時は保守的で排他的だなんて思いました。なかなか受け入れてもらえないというか、奇異の目で見られるというか。でもすぐにそんなこともなくなって、たくさん助けてもらっています。

仕事の合間に顔を上げるとキレイな山々が見えるところ！！ちょっとホッとする（笑）。



昼間はずっと TMR（混合飼料）を作っていて。それがすべて手作業なので午前中はその作業でしたね。しかも主人と2人でやっているからダラダラしちゃって、「このテレビドラマ見終わってからにしない？」みたいなこともあったり（笑）。

牛の分娩があったりして時間通りにはいかないですね。最初のうちはそんなことをしながらやっていたりもして。それでも好きなことをやっているから楽しいし、当時は若かったから体力もあったしね。

$$\begin{aligned} & \left(\begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \end{array} \right) + \begin{array}{c} \circ \\ \circ \end{array} * \begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \end{array} * \begin{array}{c} \circ \\ \circ \end{array} + \left(\begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \circ \end{array} \right) + \begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \end{array} * \begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \end{array} * \begin{array}{c} \circ \\ \circ \end{array} + \left(\begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \circ \end{array} \right) \\ & + \left(\begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \circ \end{array} \right) + \begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \end{array} * \begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \end{array} * \begin{array}{c} \circ \\ \circ \end{array} + \left(\begin{array}{c} \circ \\ \circ \circ \circ \end{array} \right) \end{aligned}$$

主人と従業員５人は朝の５時半から餌やりと搾乳をしているのですが、私は子供を学校に送りだして家の中の用事を済ませて８時から、今の時期は畑仕事がないのでこまごましたことをやっています。１４時半から全員で餌やりをやって、１６時から３０分はお茶のみタイムをし、１６時半から搾乳をして１９時～１９時半に全作業を終了します。私は子供中心でやっているのでも１７時半～１８時頃には家へ戻ります。

☆牛の健康ですかね。そのために観察をして牛が快適に過ごせるような状態にしています。

◇就農された当時、不安などはありませんでしたか？

☆友達が全然いない状況だったのは不安だったかな（笑）。



今まで精神的にキツかった経験はありますか？

それはもう去年です！去年の9月に主人が1ヶ月位入院しちゃって、それが一番キツかったです。デントコーンの収穫と田んぼのワラあげの作業があって1年のうちで一番忙しい時期のうえ、分娩も多かったから。

それは大変でしたね。

◇やりがいは感じていますか？

☆そうですね。これは長門にいた時から思っているんだけど、やったらやっただけのことは返ってくるっていうか。手をかけてあげれば牛もなついてくれるし。そうすると可愛いし。

◇就農されるということで、あかねさんのご両親やお友達の反応はいかがでしたか？

☆反対でした。今もあまりよく思っていないんじゃないかな。友達はデントコーンの収穫の時に手伝いに来てくれました。最初の3年位は毎年来てくれていましたね。主人の友達も来てくれて「サイロ祭り」なんて呼んで集まってくれていました。

◇子育て・家事・お仕事の両立で大変だと思いますが、何が一番大変ですか？

☆子供が一番大変かなあ。自分のことは自分でやってくれるのはいいんだけど、子どもと関わる時間が短いのがね。土日休みにはならないし、こういう所だから友達も気軽に遊びに来ないし。昔だったら公園に行って遊んだりしていたのに、この辺だけかもしれないけれどそういうことがなくて。

え～！そうなの？みんな家でゲームとかしているのかな。

自転車も乗っちゃいけない道路とか厳しく決まっているから気軽に乗ることもできなくて。学校から帰ってきてても一人なのでここにきていますね。だからといって手伝うわけでもなくて（笑）。小さい頃はよく手伝ってくれていたんですけどね。

2年前に牛舎を新築して省力化しているし、従業員も増えてきたので以前よりは子どもとの時間が取れるかなあって思っています。以前は年2回位しか休めなかったんだけど、今は月1回は取らせてもらっていますし、従業員にもちゃんと休みを取るようになってもらっています。

もし従業員に子どもができれば、育児休暇も取ってもらえるようにしていきたいと思っています。

あかねさん達が従業員のことを真剣に考えていることが伺えます。働きやすい職場は大事ですね。女性の方もいるようですけれど皆さんお若いのですか？

男性4人、女性が3人です。一番若い従業員が20歳で畜産試験場併設の農業大学校を卒業して入社したので畜産のことは良く知っているから助かりますね。その他には、飼っている犬のために（広々とした所で飼いたい）、愛知県から山形村に移住してきたという経歴の方もいます。動物は大きければ大きいほど可愛いという方なので牛にたどり着いたと。また気を配るのが上手な方なので、とてもうまくいっていますね。

従業員同士でこういう方がいると安心ですね。

そういうことは私たちがやらなければいけないことなのかもしれないけれど。

全部やるのは大変だから、ありがたい存在ですね。

本当にいい方が入ってきてくれて良かったです！その方に限らず、みんないい方たちばかりなので助かっています。

。 。 。 。 + ° * 。 。 * ° + 。 。 。 。 + ° * 。 。 * ° + 。 。

◇お忙しい毎日の中で、ストレス解消法って何かありますか？

☆買い物かなあ。最近、娘も自分の服は自分で決めるっていう感じに変わってきているから、「一緒に買い物行こう」って言って二人で出掛けたりしています。

女の子だから服にも興味あるだろうし、娘さんも嬉しいんじゃないですかね。

スキーはこの仕事していたら疲れちゃって、あまり行かなくなっていたんですけど、今シーズンは娘も一緒に毎月行っていますね。県内で色々場所を変えて行っています。

◇あかねさん！突然ですが料理は好きですか？

☆まあまあ好きです。

よく作るメニューは何ですか？

娘はシチューが好きなので、シチューはよく作ります！牛乳はあるし（笑）。

娘さんもお手伝いはしてくれますか？

今は全然しないですね。保育園の頃は野菜を切るのが好きで、いろんな形に切ったりしてハマっていましたが、今は「手が離せない」とか言ってゲームしています（笑）。

◇農作業をやるにあたって、女性目線で「こういうものがあればいいな」って思いつくものは何かありますか？

☆私が今一番欲しいのは、もしかしたらもう売っているのかもしれないですけど、子牛を簡単に運べる道具！子牛を育てる牛舎が道を挟んだ所にあるので、そこまで運ばなくちゃいけないんです。台車を倒して子牛を乗せて、乗せたら台車を起き上がらせて運ぶんですけど、女性では力がないから子牛を台車に乗せるのが大変なんです。子牛の下に板か何かを挟んで軽く上げられるようなものがあればいいですね。もしかしたら畜産関係のカタログを見ればあるのかもしれないけれど。子牛運搬機みたいなのはあるけど、それも「よいしょ」って上げなければならないし。

どなたか、いいもの知っている方がいらっしゃったらご連絡お待ちしています！

◇今後、新たに始めたい事や夢などがありますか？

☆目指しているという言い方がいいのか分からないですけど、近所の方が自由に来て牛を見ていただけるようなことができればいいなあとと思います。衛生上の問題などもあって難しいですけど。常にきれいにして景観も良くして、娘の友達も気軽に遊びに来られるような環境にしていきたいと思っています。人が自由に来てもらえるような所にしていきたいです。



自由に遊びに来られる「佐藤牧場」を、ぜひ実現してくださいね！

それから、子牛が生まれたら従業員も交えてみんなで名前決めをするんだそうです

和気あいあいと楽しそうな場面が思い浮かびました

私と同年のあかねさんは年齢を感じさせない位アクティブな方でした！！

ご主人・あかねさん・従業員の皆さんみんなが温かい人たちばかりなので

「ここに牛がいたんだ！」と気づかないほど、穏やかな牛ばかり

そんな優しい穏やかな目をした牛たちに見送られ、佐藤牧場を後にしました

ご主人・あかねさん、取材にご協力いただきまして本当にありがとうございました

マッキーがおじゃまします！

関東農政局長野県拠点

